2025年7月7日

CDP　サプライヤーエンゲージメント・リーダーに2年連続で選定

～サステナビリティ経営推進への取り組み～

鉄建建設株式会社（本社：東京都千代田区、社長：伊藤 泰司）は、環境評価を行う国際的な非営利団体である CDP（※）によるサプライヤーエンゲージメント評価において、2年連続で最高評価である「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定されました。

サプライヤーエンゲージメント評価とは、企業がサプライチェーンにおいて気候変動対策にどれだけ積極的に取り組んでいるかを評価する制度で、CDP 気候変動の質問書の中の「ガバナンス」、「目標」、「Scope3 排出量」、「サプライヤーとのエンゲージメント」への回答、および質問書全体のスコアに基づいて評価が行われます。
なお、当社グループは CDP 気候変動部門においても、2年連続で最高評価である「A リスト」に選定されています。

当社グループの温室効果ガス排出量は Scope3 が全体の 9 割以上を占めており、サプライチェーン全体での排出量削減に向けた取り組みは重要となっています。

当社グループは「持続可能な社会を実現するために、社会インフラ建設の担い手として、グループの力を結集し、事業活動の環境負荷低減を進め、脱炭素・循環型・自然社会共生社会の実現に貢献する」という環境方針を立て、サプライチェーン全体での事業活動から発生する温室効果ガスの削減対策を進めています。

今後もサステナビリティ経営を重要視するとともに、サプライヤーと協働して脱炭素を推進し、持続可能な社会の実現に向けて社会的価値と経済的価値の両立をめざす取り組みを推進していきます。

※ CDP

2000 年に設立された、英国の慈善団体が管理する非営利団体。世界中の機関投資家や購買企業の要請を受けて、企業の環境情報開示を促進する活動を実施している。ESG 情報開示の「 E(環境) 」に関する国際的な基準となっており、世界中の投資家などは、CDP に集められた情報を活用し、データに基づいた意思決定を行っている。

【関連プレスリリース】

2025 年 2 月 7 日 CDP 気候変動部門において最高評価の「A リスト企業」に 2 年連続で選定

https://www.tekken.co.jp/media/20250207_sus_CDP_Arist2024.pdf

お問い合わせ先
〒101-8366 東京都千代田区神田三崎町 2-5-3
TEL 03-3221-2297 FAX 03-3221-2379
鉄建建設株式会社 経営企画本部 広報部